

別表 2

自主検査表(定期)

実施項目及び確認箇所				確認結果
建築物構造	(1) 柱・はり・壁・床 コンクリートに欠損・ひび割れ・脱落・風化等はないか。			
	(2) 天井 仕上材にはく落・落下のおそれのあるたるみ・ひび割れ等はないか。			
	(3) 窓枠・サッシ・ガラス 窓枠・サッシ等には、ガラス等の落下、または枠自体のはずれのおそれのある腐食、ゆるみ、著しい変形等がないか。			
	(3) 外壁・ひさし・パラペット 貼石・タイル・モルタル等の仕上材にはく落・落下のおそれのあるひび割れ・浮き上り等が生じていないか。			
避難施設	(1) 避難通路 ① 避難通路の幅員が確保されているか。			
	② 避難上支障となる物品等を置いていないか。			
	(2) 階段 階段室に物品が置かれていないか。			
	(3) 避難階の避難口 ① 扉の開放方向は避難上支障ないか。			
	② 避難階段等に通ずる出入口の幅は適切か。			
	③ 避難階段等に通ずる出入口・屋外への出入口の付近に物品その他の障害物はないか。			
火気設備器具				
電気設備				
その他				
検査実施者氏名	検査実施日	検査実施者氏名	検査実施日	防火管理者確認

(備考) 検査を実施し、良の場合は○を、不備のある場合は×を、即時改修した場合は⊗を付してください。なお、不備・欠陥がある場合には、直ちに防火管理者に報告するものとします。

消防用設備等自主点検チェック表

実 施 設 備	確 認 箇 所	点 検 結 果
消 火 器 (年 月 日実施)	設置場所に置いてあるか。	
	消火薬剤の漏れ、変形、損傷、腐食等がないか。	
	安全栓が外れていないか。安全栓の封が脱落していないか。	
	ホースに変形、損傷、老化等がなく、内部に詰まりがないか。	
	圧力計が指示範囲内にあるか。	
屋内消火栓設備 泡消火設備 (移動式) (年 月 日実施)	使用上の障害となる物品はないか。	
	消火栓扉は確実に開閉できるか。	
	ホース、ノズルが接続され、変形、損傷はないか。	
	表示灯は点灯しているか。	
スプリンクラー設備 (年 月 日実施)	散水の障害はないか。(例、物品の集積など)	
	間仕切り、棚等の新設による未警戒部分はないか。	
	送水口の変形及び操作障害はないか。	
	スプリンクラーのヘッドに漏れ、変形はないか。 制御弁は閉鎖されていないか。	
水噴霧消火設備 (年 月 日実施)	散水の障害はないか。(例、物品の集積など)	
	間仕切り、棚等の新設による未警戒部分はないか。	
	管、管継手に漏れ、変形はないか。	
泡消火設備 (年 月 日実施)	泡の分布を妨げるものがないか。	
	間仕切り、棚等の新設による未警戒部分はないか。	
	泡のヘッドにつまり、変形はないか。	
不活性ガス消火設備 ハロゲン化物消火設備 粉末消火設備 (年 月 日実施)	起動装置またはその直近に防護区画の名称、取扱方法、保安上の注意事項等が明確に表示されているか(手動式起動装置)	
	手動式起動装置の直近の見やすい箇所に「不活性ガス消火設備」「ハロゲン化物消火設備」「粉末消火設備」の表示が設けてあるか。	
	スピーカー及びヘッドに変形、損傷、つぶれなどはないか。	
	貯蔵容器の設置場所に標識が設けてあるか。	

<p>屋外消火栓設備 (年 月 日実施)</p>	<p>使用上の障害となる物品はないか。 消火栓扉の表面には、「消火栓」又は「ホース格納箱」と表示されているか。 ホース、ノズルに変形、損傷はないか。</p>	
<p>動力消防ポンプ設備 (年 月 日実施)</p>	<p>常置場所の周囲に、使用の障害となるような物がないか。 車台、ボディー等に割れ、曲がり及びボルトの緩みがないか。 管そう、ノズル、ストレーナー等に変形、損傷がないか。</p>	
<p>自動火災報知設備 (年 月 日実施)</p>	<p>表示灯は点灯しているか。 受信機のスイッチは、ベル停止となっていないか。 用途変更、間仕切り変更による未警戒部分がないか。 感知器の破損、変形、脱落はないか。</p>	
<p>ガス漏れ火災警報設備 (年 月 日実施)</p>	<p>表示灯は点灯しているか。 受信機のスイッチは、ベル停止となっていないか。 用途変更、間仕切り変更、ガス燃焼機器の設置場所の変更等による未警戒部分がないか。 ガス漏れ検知器に変形、損傷、腐食等がないか。</p>	
<p>漏電火災警報機 (年 月 日実施)</p>	<p>電源表示灯は点灯しているか。 受信機の外形に変形、損傷、腐食等がなく、油煙、ほこり、錆等で固着していないか。</p>	
<p>非常ベル (年 月 日実施)</p>	<p>表示灯は点灯しているか。 操作上障害となる物がないか。 押しボタンの保護板に破損、変形、損傷、脱落等がないか。</p>	
<p>放送設備 (年 月 日実施)</p>	<p>電源監視用の電源電圧計の指示が適正か、電源監視用の表示灯が正常に点灯しているか。 試験的に放送設備により、放送ができるかどうか確認する。</p>	
<p>避難器具 (年 月 日実施)</p>	<p>避難に際し、容易に接近できるか。 格納場所の付近に物品等が置かれ、避難器具の所在がわかりにくくないか。 開口部付近に書棚、展示台等が置かれ、開口部をふさいでいないか。 降下する際に障害となる物がなく、必要な広さが確保されているか。 標識に変形、脱落、汚損がないか。</p>	

誘導灯 (年 月 日実施)	改装等により、設置位置が不適正になっていないか。	
	誘導灯の周囲には、間仕切り、衝立、ロッカー等があって、視認障害となっていないか。	
	外箱及び表示面は、変形、損傷、脱落、汚損等がなく、かつ適正な取り付け状態であるか。	
	不点灯、ちらつき等がないか。	
消防用水 (年 月 日実施)	周囲に樹木等使用上の障害となる物がないか。	
	道路から吸管投入口又は採水口までに消防自動車の進入通路が確保されているか。	
	地下式の防火水槽、池等は、水量が著しく減少していないか。	
連結散水設備 (年 月 日実施)	送水口の周囲は、消防自動車の接近に支障がないか、また送水活動に障害となるものがないか。	
	送水口に変形、損傷、著しい腐食がないか。	
	散水ヘッドの各部に変形、損傷等がないか。	
	散水ヘッドの周囲には、散水を妨げる広告物、棚等の障害物がないか。	
連結送水管 (年 月 日実施)	送水口の周囲は、消防自動車の接近に支障がないか、また送水活動に障害となるものがないか。	
	送水口に変形、損傷、著しい腐食等がないか。	
	放水口の周囲には、ホースの接続や延長等の使用上の障害となる物がないか。	
	放水口を格納する箱は変形、損傷、腐食等がなく、扉の開閉に異常がないか。	
	表示灯は点灯しているか。	
非常コンセント設備 (年 月 日実施)	周囲に使用上障害となる物がないか。	
	保護箱は変形、損傷、腐食等がなく、容易に扉が開閉できるか。	
	表示灯は点灯しているか。	
備 考		
検査実施者氏名		防火管理者確認

(備考) 不備・欠陥がある場合には、直ちに防火管理者に報告します。

(凡例) ○:良 ×:不備・欠陥 ⊗:即時改修